



せん に ち ころ 千 日 紅



花言葉は「安全」

第3号

平成29年 6月12日

発行：入谷小学校

文責：主幹教諭 小野寺孝夫



ご家庭でも 話題にしては

『気象庁は2日、東日本や東北地方で同日夕方にかけて大気の状態が非常に不安定になる恐れがあるとして、局地的な激しい雨、竜巻などの突風や落雷、ひょうへの注意を呼びかけた。』

上の文は今月2日(金)、気象庁が発表した気象情報です。夏を思わせる暑い天気になったかと思うと長袖を着なければ生活できないような気温に下がったり、急に豪雨になったりと最近の気象状況は変化が激しくなっています。体がその変化に対応しにくいだけでなく、急激な気象の変化で竜巻や突風による家屋の損壊、土砂災害、落雷による山火事などが各地で起きています。右に乗せたパンフレットは気象庁から出ている「竜巻注意情報」です。

入谷小学校では5月29日(月)朝の集会で竜巻や突風についての怖さについて子どもたちに注意をするよう話しましたがご家庭でも最近の変化の激しい気象状況についてどう対応するか話をしてみてはいかがでしょうか。

『竜巻注意情報』で竜巻への注意を呼びかけます

竜巻発生の可能性に応じた段階的な情報発表を行います。

情報発表のタイミング

- 半日～1日前** **「気象情報」発表**
■「竜巻など激しい突風のおそれ」と明記します。
● 竜巻が発生しやすい気象状況かどうか事前に確認
- 数時間前** **「雷注意報」発表**
■落雷、ひょう等とともに、「竜巻」も明記します。
● 外出前に最新の注意報を確認
- 0～1時間前** **「竜巻注意情報」発表**
■今、まさに竜巻の発生しやすい気象状況になっていることをお知らせします。
● 空の様子に注意し、積乱雲が近づく兆しを感じたら、ただちに身の安全を確保

〇〇県竜巻注意情報 第1号
平成××年7月25日12時35分 △△地方気象台発表

〇〇県南部は、竜巻などの激しい突風が発生しやすい気象状況になっています。

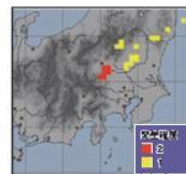
空の様子に注意してください。雷や急な風の変化など積乱雲が近づく兆しがある場合には、頑丈な建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。落雷、ひょう、急な強い雨にも注意してください。

この情報は、25日13時50分まで有効です。

※「竜巻注意情報」は、「竜巻」だけでなく、発達した積乱雲に伴って発生する激しい突風(ダウンバースト・ガストフロント)も対象としています。

都道府県内のどの地域で、いつまで注意が必要か明記しています。(発表から約1時間が目安)

常時(10分毎) **「竜巻発生確度ナウキャスト」**
■ナウキャストで詳細な領域を把握できます。
● 戸外では、携帯電話サービスで最新のナウキャストを随時確認



竜巻など激しい突風が発生する可能性が高い領域を、2段階の発生確度で表します。

- 2 竜巻などの激しい突風が発生する可能性があり注意が必要である。
- 1 竜巻などの激しい突風が発生する可能性がある。

(PC) <http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>
(携帯) <http://www.jma.go.jp/jp/bosaijoho/m/radnowc/>



現在の観測・予測技術では、竜巻等激しい突風の発生を事前に予測できない場合もあります。

地域の防災を考えるために

6月7日(水)夕方、「平成29年度入谷地区防災教育推進委員会」が入谷公民館を会場に行われました。入谷小学校は昨年度防災学習で自主公開をし、県内でも防災教育では先進校として知られています。参加委員には各行政区長さんと消防署、役場危機管理課、南三陸警察署、志津川中学校など公的機関の方や各校PTA代表となっています。昨年度、各委員の方に外部講師として来校していただき授業をしていただいたり、訓練を行った成果について話がありました。また、危機管理課と消防署の代表の方から子どもたちの学習だけでなく、地域防災について意識を高める多くの機会をもつための話がありました。

